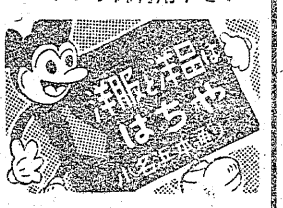
昭和29年(1954)6月22日　(火曜日)　第1153号
常磐日日新聞　磐城版
朝刊休刊月曜　一部賣(3圓)　一ヶ月60圓
発行所
社團法人　磐城日日新聞社
福島縣磐城市潘1丁目51番地
電話代表3387番
編集兼発行人　比佐不二夫



水素のコッパース着工に
常磐開發同盟も動く
低品位炭の利用こそ開發の鍵

只見川の電源開發と平行して常磐地方の總合開發計畫はその後も各関係者間で愼重に協議され具体案がたてられ常磐産業の推進振興策に大童か動きを示している

この推進母体である常磐地方綜合開發期成同盟会（會長大竹作藏氏）では今度日本水素小名浜工場のコッパースガス発生炉の建設着手に伴い来る二十三日午前十時半より平市役所会議室に縣下市長村長を招集し常磐産業開發專門部会をひらき〝低品位炭の利用研究に關して〟と題して常磐低品位炭の高度化利用をめぐり研究と具体案を練ることになつた

今回の産業開發專門部會には縣總合開發調査局次長荒澤平八郎氏も同席し日本水素のコッパースガス發生炉による低品炭の完全燃焼によつて高発熱量と同一熱カロリーを生む同發生炉の利用をめぐり協議される模様である

現在日本水素が約十億の總工費で建設に着手したコッパースガス發生炉は元来低品位石炭と云われる常磐炭を高度に利用し同発生炉の持つ特殊性により低品位炭を北海道炭と變らない高品位炭として活用し劃期的な硫安生産を行おうとするもので同発生炉が完成すれば低品位炭を持てあましていた常磐炭も硫安生産に大いに活用されるものと早くも關係者の期待を集め常磐地方産業開發に明るい見通しが持たれるに至つた

磐城市校長会

二十二日午後一時より磐城市市内校長会定例会が小名浜第一小學校で行なはれる、議題は教科研究部活動に付いて、同じ研究各部行事の統制、旅費支給に關する件となつている

越智氏ら渡歐
西歐の炭礦業を視察に

常磐炭礦磐城礦業所副所長越智英男氏と同茨城礦業所中郷礦長井上保之助氏は、西歐の炭礦界視察のため、七月一日羽田發日航機でインド經由ドイツに向かつて出發する事になつた

また九月に開かれるドイツ博覽会にも出席して、フランス、ベルギー、イギリスを廻つて十月初旬歸朝の予定である

アポロ湯本にも
文化協会主催で演劇發表

常磐市文化協会（会長島崎忠好氏）では、日本大学藝術學部演劇科〝アポロ会〟を招いて来る二十八、二十九日の二日間常磐炭礦自治会館と湯本公民館に於て一般に公開することになつた

デパートリーは、アリバとバ四十人の盜賊バンとマイム、日本の河童、結婚申込となつている

また常磐炭礦演劇部では縣コンクール参加作品〝多のバラ〟を同時に共演する

今日の主張
デフレ下に吾々は明日も生きねばならない

比佐凡風

〝大砲かバンか〟の二者擇一は英國勞仂黨のスローガンであり、「バズーカ砲かバターか」は日本社会黨のそれであり、吾々の國民の歩くとも大部分は後者を欲するにも拘らず、政府は吾々の手からバターを取りあげ、バズーカ砲を與えた

米國一邊倒の國際政策による吉田政府は日本民族の好むと好まざるとにかかわらず再軍備推進の前にインフレを恐れ、健全財政、國際經済への圓滑性と云う美名のもとに緊縮財政、金融引締めと一連のデフレ經済政策の強行を敢えて行い、物價の引上げ、過剰生産設備の整理による國際收支の向上を期しているこの國家再建のデフレ政策によつて、その犠牲を一身に負わされるのは労仂者、農民、中小企業者であること明白の理であり既に吾々の身近かには中小炭礦の廢休礦続出、賃金の遅配、事実上の失業者続出に加えて強盜犯罪の激増（植田地区署）と云う社会不安をまきおこし、希望なき青少年は自暴と夢想、享樂をおつてヒロポン患者の激増（小名浜、湯本、内郷各地区署）と云う社会現象を露呈し、消費階級の大半を退は商業經済の後退（植田、平地区）となつて現われている

政府の云う物價引下げは吾々の喝望してやまぬ處であるがそれは吾々の生活を極度に惡化せしめることによつてなされると云う現象を吾々は如何に判じ、如何に見なければならぬか

苦しみの後に希望の明るい社会が約束されるならば吾々は甘んじてその労苦にたえ、明日の希望に生きるであろう

がしかし、デフレ生活によつて約束されることは再軍備の昂進のみであり

それによつて来たるものは魔の傷跡として吾々の胸底深く残こされた、更に一層の戰争への恐怖なのである

吾々は何をもつてこれを甘受することが出来ようか!!

かくまで吾々を苦しめようとしているものは吾々が吾々個人の一票によつて造られた吾々の政府であり、また吾々の手によつて造られた政府であればこそ吾々の手によつて造りかえることも出来る

米國と結んでアジヤに血を洗がして来たフランス國民は自分達の國家と民族が存亡の瀬戸際に来てはじめて自主獨立の精神にめざめた

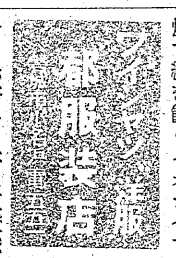
吾々は吾々の手によつて殘された吉田内閣政府を更新しなければならぬ時は既に来ていることを今にして各自が冷静に意識しなければフランス國民が無用の血を四年有余に亘つて流した慘事をくりかえさねばならぬ

しかしながらこれは今日にはじまつて期すところには時間と空間を必要とする、吾々は今日も明日もそして明後日も生きなければならず、また生きる權利を有しているのである

以つて何となさん!!

學校にネオン
小名一小　理科の實驗に

磐城市小名浜第一小学校では生徒にネオンサインの原理を教えるため、遠藤勝先生を中心とした理科部の先生方の手でネオンサインを作り中央廊下に設置する事になつたとのネオンは横二間、縦二尺の青い板に五色の電燈で縁を飾り「オナハマ小名一小」と赤書した字に豆電球をあしらつたもので、五段切換え手廻し式になつており、二十四日までには生徒の教材となるなお同理科部では、廣く生徒に「電氣」を知らせるため、光、音、力熱に別け、電熱器やヒューズの原理などを教材に取り入れる事を計画している



常磐名産　みりん干

常磐市の寫眞批評会

常磐市の寫眞愛好者會〟ゆもとシヤッテン・グルツペ〟では、会員の第一回作品批評會を三十日午後七時より湯本公民館に於て開く

違反の火消えず
漁夫らの歸港を連行

磐城市長選挙違反を追求中の小名浜地區警ではその後も徹底摘發のため署員を動員し違反者の第二次檢擧に再び本格的な動きを示しているが二十一日朝磐城市船引場四三船方柳内義春（四二）を出漁先から歸港のところを〝行し公職選挙法違反容疑で取調べによると同人は五月はじめ頃志賀派より約三千円の買收資金をうけ同派の買收に活躍したもので逮捕は時間の問題と見られている

なお、地区署では巷間に今次選挙の摘發は一應終止符が打たれているかの如きの風評を強く否定し選挙違反者の時効期間（六カ月）中は一人でも余さず違反者、容疑者の徹底檢擧を行うと公明選挙への違反一掃を斷固表明している

海上の船から盜む

二十日夜から二十一日早朝にかけ小名浜港三崎船溜に繋留中の小揚繰船永勝丸（七トン）＝船主磐城市御殿後四五番地柳葉平太郎（四三）さん＝に何者かが忍び込み機關部を取除き部品（時價二万五千円相當）が窃取されているのを柳葉さんが發見し二十一日小名浜地區署並に同海上保安部に届出た

これは光もの

小名浜地区署では二十日磐城市竹町一四番地漁夫松原某（一八）同五九番地漁夫小酒某の両名を窃盜現行犯で逮捕した

両名は共謀で同日午後十時十五分頃磐城市榮町小名浜港三千噸埠頭内で小名浜埠頭会社管理のコークス十五貫を盜み去ろうとしたところを地區署員に御用になつたもの、余罪取調中

天氣豫報　23

「本日」北東の風、くもりがちの天氣で、日中晴間が見えるが後になつて小雨が降るでしよう

「海上」多少風波が有り見通しが悪いでしよう

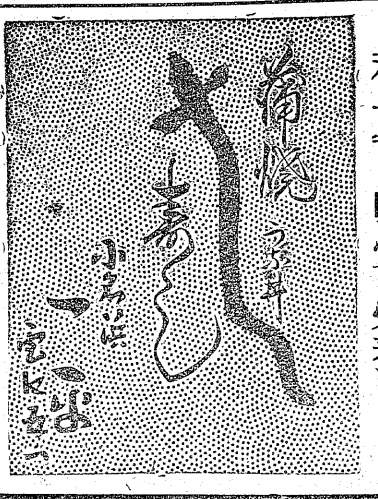
魚菜市況　21

たまご一〇～一一、五〇ねぎ三六～五〇玉ねぎ三五～三八にんじん（一束）四～七、六〇ばれいしよ三〇～七〇大根一五～三〇玉な一六～三六さや豆七〇～二〇〇むき豆一三〇～一五〇きうり九〇～一二〇なた豆一九〇～二四〇なす（一ヨ）二～三竹の子八〇～九〇

富士名刺は　ナガセ

材木の御用命は
多少に拘らず御用命の程を御願ひ致します
銘木　銘竹材　松ベニヤ板
米材　秋田材　ラワン材
家具建具材　豊間品御座居ます
目澤銘木店
磐城市竹町電話六五九

初夏への味覚と榮養



開業御知らせ
今度当地開業致しましたから何卒御引立程御願ひ致します
申込所
本町　小泉金物店前
竹町三業前　伊藤春男
後宿七兵衛近所　志賀武雄
尚当店として皆様に申込の日より十日間無料奉仕致します
豊間町下町
志賀ミルクプラント

内科　小兒科
眼科　産婦人科　▲妊産婦預ります
小名濱郵便局前電話七九八番
三森醫院
醫師　三森光三
助産婦　三森晴江

立本3版娯樂版旺日
20～22日
日活映畫
キング館
小名浜
「われら自身のもの」「愚かなり我が心」の名製作者が放つ鮮烈なアメリカン・リアリズム
恐怖の一夜
泉寶大爆れ笑大流行映畫
續家庭の事情トニー谷
さいざんすの巻
東寶大作宵春現代リズム篇!!
ひまわり娘

昭和29年(1954)6月22日　(火曜日)　第1153号
日日城磐
(2)　第三種郵便物認可　運輸特別承認第684号　昭和29年1月13日

農業経済

酪農経営の心構え

―まづ良い牛を選べ――成功の秘けつは一家の協力―

泉酪農組合長
吉田勝記氏

吉田勝記

「ベコ博士」の異名で縣酪農界にその權威を謳われる縣農業委員、磐城市議、磐城市龍尻吉田勝記氏はNHKの縣請によりマイクを通じ二十日午前五時から東北六県向け「明るいろばた」の時間に「酪農雑感」を放送、氏の多年に亘る体験のウンチクを傾けた談話は各地に非常な感銘を與えたが、この程本社宛「ラク農経営の心構えとして」一文を特別寄稿され、今後のラク農経営あり方、初心者の心構へを懇切丁寧に述解された

農業經営改善の内容農を初める心構えについてその將來性や經済面について私の体験から參考までに申述べますとまづ將來性は、社会生活が文化の向上と併行して食生活も重大向上することは当然で、八千萬の人口がその主食である米は六千參万石しか穫れず、加えるに冷害などの凶作に見舞われば、これを切りぬける方策は種々あるが、とにかく吾が国民としては米麥の増産はもとよりその不足を乳と肉で補うことをとりあげるべきだと思われ、また、國民も体質と寿命の向上から澱粉性食生活を動物性タン白質食生活に切換える事が必要不可欠になると推測されるよってラク農の將來性は人類の生存と共に無限であると云っても過言ではないと確信しております

この經済問題であるがラク農と云えども他の農作より特に利益のあるものではなく、仮りに跃坂牛十七、八万円出して買い幸い牝の子でも生れば別ですが、先づ初期の人では年間一腹に乳量二十五石前後が普通であり、これを一升六十圓と見ても十五万圓、それに肥料牧入一万円で計十三万円と云う所で、支出は自給飼料が少ないから購入飼料が多くなり一日二百円位はかかり、外に自給飼料（藥、山野草、野菜その他）を百圓と見ても年間約十萬圓、人件費一頭當り百五十人、三百円の賃金と見れば年四万四千圓外に器具、醫藥費、諸掛りで一万五千圓で計十六万、收支トン〳〵でまづ手間が儲けと云うところです

ラク農はもうかるものではないと云う事はお判りと思うが、ここで良く考えたい事は先づ自分自身及び家族の食生活の改善即ち體も秀れた食糧である乳が手元にあるから飲む事が多く、故に健康も得て醫療費などが少くなります、特に勞力のアン分は農家の勞仂時間は大体十時間から十二時間が多く、それも重勞働の場合單一作業が長時間に亘るため健康を害する事が非常に多く、ラク農を取入れることによって重勞働と輕勞仂の配合が行われるので家庭の平和も長生き出来ると思われます

牛を飼うにはまづ第一番目に牛の選定ですが初めは二つの方法があり、一つは牝犢牛を入れて早く收入を見る方法と、仔牛を入れて一、二年後に搾乳する方法であり、一の場合はある程度の資本を必要とし、十五万から廿万の資金に若干の勞力の余ゆう、最もこれは女手でも十五、六以上の子供手でもよく、半日位は牛のために時間がとれれば牝犢牛から始める方が有利となり、また無理せずに一、二年後にはそうなえ見込のある方、或いは政府の資金貸付導入による方法などは後者をとり仔牛からよく親しみを持つて飼われるが良いと思います

次はどんな牛を買ったら良いかですが、乳牛にも大分種類があり現在の所ではホルスタインの雜種から初めるのが一番安全と思われます

それもなるべく系統性質の良い牛を買う事が望ましいと思います、よく初めだから手習のつもりでも何でもかまわん、安くさえあればと簡單にかかる人があるがこれは後で氣をもむ種となります

買う時には牝犢牛にせよ仔牛にせよ總合の方が牛の明るい人に見てもらつてから購入買するのが安全です、第三には自給飼料ですが、ちょうど養蚕をやる場合に桑畑を持つと同じ様に一反歩の畑に夏作青刈用としてスーダングラスとかレツトクローバー、または青ガリ大豆やラデノクローバー等を作り多の用意にサイロにつめるデントコーン、秋に紫蕪を取り、各作にライス麥、イン麥、チモシー、オーチヤード等と切り返えせば三作も四作も出来ます、田の三毛作としてはレンゲ草、菜種玉葱等を春の青刈用として大小麥は實を取り、パレイショは芋を取る事が最も有利です

一番成功している様ですが以上簡單ながらラク農をはじめる心構えを述べましたが、要は第一番によつてラク農を始める方針をたて、第二番に良い牛を入れ、立派な技術を研究し、年間三十石以上の乳を出す様にして段々と技術が進めば二頭迄として四十石も五十石も搾乳することにより利益を大ならしめる事が出来ることでなぜ二頭迄と限定したかと云うと先日の某新聞縣版でラク農の危機乳價の値下げが報じてある様にラク農は專業化する事は將來多少の不安があり、どこまでも副業であり、一般農家経営の一環である事が最も安全と思われるからであり、第三の自給飼料の確保につて現金支出を最少限度として値下りがあつても平氣で経営出来る様に備え、第四番の立地條件にかかわらず集団してはじめる事により、隣保協助の精神を高揚すると共にその土地に新らしい産業を生み出しておきたいものです

最後に農家もラク農をとり入れることによつて八時間勞仂でも豊かになり然して一家揃つて健康で明るい文化的生活を樂しむと共に子孫のため丈夫な体質と安定した生活の基礎財産を殘す事はひいては文化國家建設の一助にも二助にもなる事を夢見ておるばかりでなく北海道や千葉、静岡の先進地に於ては現實に表われている事を附言しておきます

飼牛はあくまで副業に

專業化は乳價に變動される

ラク農講習所あたりでも實驗ずみですから間違いはありません、ですからこれを換算すれば畑そのものも決つして他の作物の收入にはまけないと云う計算になります

第四には立地條件を考える必要があります

まづ自分の居住地は乳を輸送するに便利か、又飼料を購入するに都合が良いかなどで、尤もこれは集團してはじめればたいていの所は出来る樣ですが現に此の條件は悪るくとも他の條件が良いために相当成功している所があり、むしろ將來はそうゆう所が生産費が安いのでたとえ乳價が下つても発達する事が豫想されます

第五には一家中協力する事です、当然家内のだれかが主任となつて責任を持たなくてはなりませんがこの事業は毎日搾乳、飼付、運動と云う作業を一時間位づつではあるが二回または三回くりかえすので、若し主任者が病気とか外出の時は代理の者が出来る用意が必要となり家庭内で二人か三人はその技術を修得しておくばかりでなく常時一家揃つて牛を可愛がると云う精神の一致が大切な條件となり、特に婦人の方が熱心になつている家が

船喰虫の繁殖と防除 ③

海上保安大学教官
千葉新治

鹽分に對する關係―フナクイムシ類が淡水には棲息せず、また木造が寄港する場合その港に淡水の流入の多い所は蝕害が少いことは廣く知られている

從つて木船を繋留する場合には特に河口（銚子、渡崎、渡港港など）或いは河をさかのぼつた位置（那珂湊、石巻港など）が選ばれることはしばしば実見するところである

鹽分濃度に對する抵抗力の強弱は多くの實際問題に関係するので幾つかの研究から次のような結論を得たが、鹽分比重一、〇一二八以下ではフナクイムシは生存出来ないことが立證された

▽海水〇淡水一＝一〇分後に死
▽一…九＝二〇分後に死
▽二…八＝三〇分〃
▽三…七＝二四時間後に
も鰓毛動く
▽四…六＝二四時間後に
も足及びセン毛動く
▽五…五＝游泳するものあり
▽六…四＝過半數游泳
▽七…三＝變化なし
▽八…二＝〃
▽九…一＝〃

以上が幼虫の抵抗であるがその生存は相当長く保たれることは想像に難くない

そこで成長月数一、二、三カ月のものを淡水中に入れて一定日数後これを海水に戻して水管（生存）の百分率を見る研究の結果淡水に繋留する場合少くとも七日放置する必要が出て来た

――陸上に揚げた時――

フナクイムシの幼虫を集め、海水に濕したロカ紙上に三十コ休づつおき、これを豫め海水に浸し吸收せしめてあつた板の上に置き、毎時一板づつはがしてピーカー内に振い落し、その動作から次の結果を見ることが出来たこれは野外で直接船を乾燥する場合よりも乾燥が

おそいはずであるから、實際には幼虫はほとんど二――三時間でその生活力を失うと見てかいし、幼虫附着から穿孔までの時間が一〇――三十時間であることより考えると船を引上げて乾燥せしめる操作は隔日に一回行えばよいと思われる

陸上に於けるフナクイムシ幼虫の抵抗力實驗

（氣温二八度　濕度二〇%）を略します

次にこれが穿孔後の抵抗力を見るため穿孔後一、二、三カ月目の木材をとり空中に放置して乾燥せしめる、この時乾燥前の水管数を数えておき、一定時日乾燥後これを再び海水に戻して水管を数えると休長が大きくなるに従い抵抗力が増すことは明らかで、これほ航海時間が長みつた場合には引揚乾燥に日數をかける必要を示サする、夏期高温は二日間に約四三%減じ三日目にはほとんど死滅する

多期低温時には六日乾燥しても三四、二%は生存し、これを全滅せしめるには一〇――一三日の乾燥が必要となつてくる

スポーツ服装
ノエ運動具店
電三五

小島の連動會

経営をかけずに良い品安く
今年の夏向ボストン野球帽　安い手提鞄キャンバス製各種掛ベルト　生地丈夫で安全ハンドバツク　旅行帽　登山帽　夏帽　学校帽　ナイロン靴下　ウステナ綿ソックス　ゴム靴　ビニール靴　ズック靴　ゴム長靴　ゴム合羽　ゴム前掛　ゴム手袋　ゴム風呂敷　ゴム腰巻　ゴム赤ちゃん敷　ゴム枕　ゴム人形　ゴム風船　ゴム毬　ゴム浮輪　ゴム玩具　ゴム製品一般　ゴム修理
毎年一番安い月今
80円

雨もまた楽し旅行に通勤に
絹レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇円より各種荷物
洋傘ビニール張り登山帽
書標の店
マーケット
小名浜第二小学校前
電二七
チケット歓迎

衣料品の店
日の開店
近丸
正
ヤマス
十字路角

皆様へお知らせ
弊店創業以來絶大なる御引立を戴きまして誠に有難く厚く御禮申上げます就きましては来る六月三十日限り古港支店を西町本店に合併の上尚一層皆様へのサービスに努めますから今後共旧に倍し御引立を賜り度く御願い申上げます尚日頃の御引立に報ゆるために古港支店に限り来る六月二十一日より六月二十七日まで七日間特に全商品原価販賣致します何卒御衆店の程お待ち致して居ります
磐城市古港八番地
支店　渡辺セトモノ店
磐城市定四五十九番地
本店　渡邊セトモノ店
陶製標札迅速に謄製致します　電話六二八番